

《令和4年度 国有林モニターアンケート結果》（関東森林管理局）

国有林モニターの皆様には、毎月、広報誌やパンフレットなどの資料をお送りして、森林、林業、国有林野事業について、情報発信しているところです。

今回の国有林モニターの皆様へのアンケートでは、毎月お届けしている広報誌等について、国有林モニター活動を通じて理解した内容等について、幅広いご意見を伺いました。

いただいたご意見等につきましては、今後の国有林野の管理経営や広報誌の作成に活かしてまいります。

○アンケート実施概要

実施期間：令和5年2月15日～令和5年3月15日

依頼者数：66名

回答者数：49名

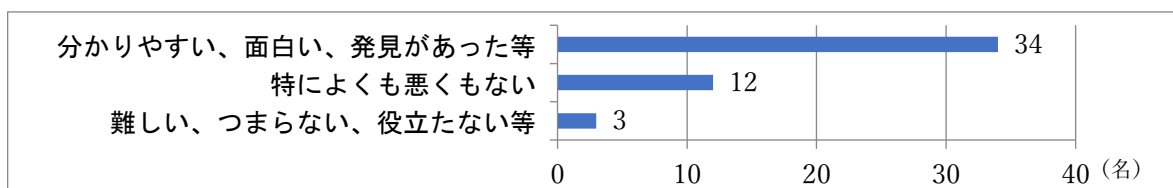
回答率：74%

問1 国有林モニター通信として毎月お届けしている広報誌等のうち、良かったもの（分かりやすい、面白い、発見があった等）に○印、悪かったもの（難しい、つまらない、役に立たない等）に×印をご記入ください。特に良くも悪くもない資料については空欄で結構です。

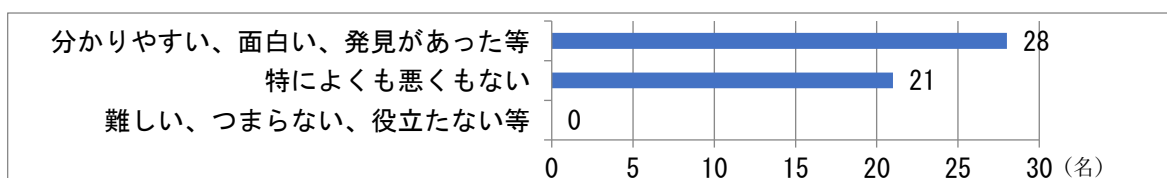
回答結果

＜定期発行広報等＞

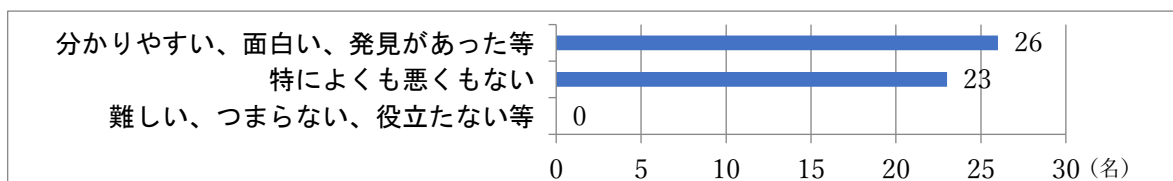
□①情報誌「林野」



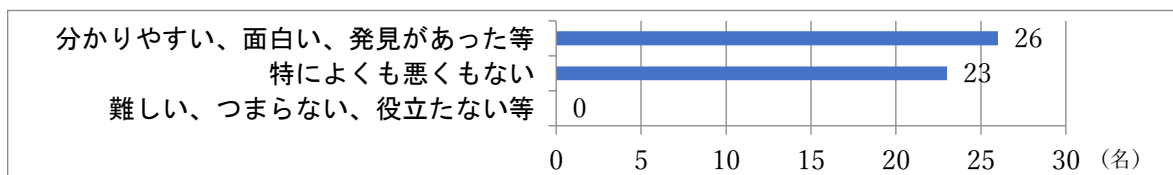
□②広報誌「関東の森林から」



□③広報誌「FOREST 通信」

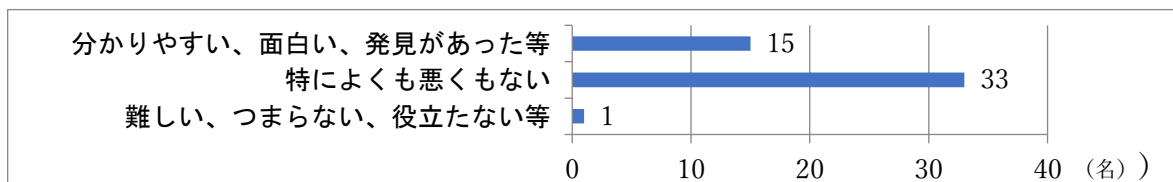


□④「赤谷の森だより」

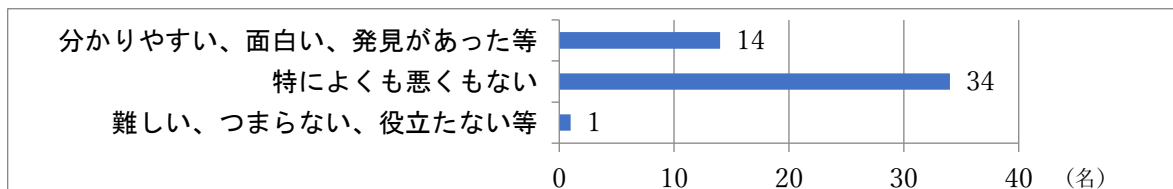


<冊子等>

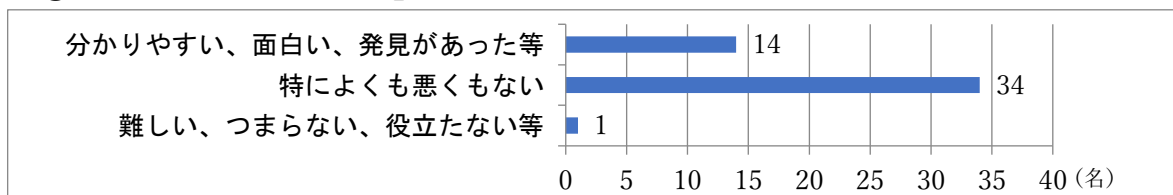
□⑤資料「関東森林管理局の国有林」（５月）



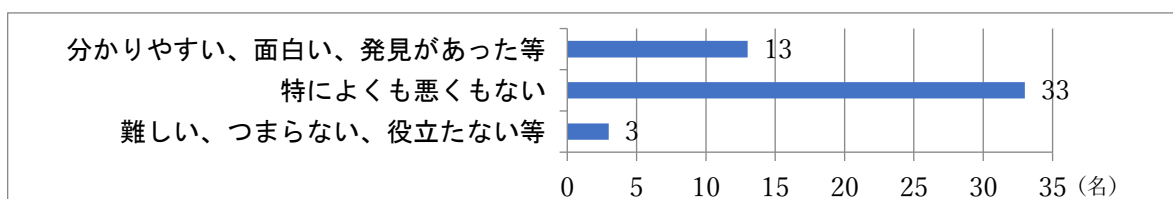
□⑥資料「令和４年度関東森林管理局の重点取組事項」（５月）



□⑦冊子「保安林のしおり」令和４年度版（８月）



□⑧冊子「令和３年度国有林野の管理経営に関する基本計画の実施状況」（１１月）



問2 問1のうち、特に良かったもの、特に悪かったもの、又は改善すべきものがありましたら、その番号と理由をご記入ください。（番号・理由）

②定期発行広報はとても内容が充実しており、林野庁関東森林管理局の業務内容が良く理解できるものとなっています。このような広報を広く国民に届けられる方法があれば良いと感じます。

②花粉症はこれからしばらくの期間、国民が悩まされる風物詩なので、花粉症苗木のコラムはとても興味深かったです。良かれと思って植えた杉がまさかの国民病になるとは、当時は思っていなかったはず。これからの未来のために新しい杉の開発を願うばかりです。

②巻末の技官や森林官などの職員の方々の報告が、地域特性がわかり楽しいです。

③「巻頭 Photo」や「高尾の記」での野草・木や野鳥の生態が分かりやすく毎月楽しみにしています。

④特に写真がきれいだと感じています。

①の情報誌以外あまり印象に残らない。自分が東京に住んでいて、山林をあまり身近に感じないからだろうか。

①森林環境譲与税について分からなかったので、インターネットで調べた。令和6年度から1人千円課税とは大きな事だが、全く話題になっていない。全員から徴収するのに納税義務者6200万人も疑問。行政がもっと周知すべき。勝手に法律となった感がある。不満続出ではないのか？

③レイアウトと写真があるので目をひく。

③動植物のことを親しみがわくよう解説され、また小学生とのかかわりやボランティアの活動がよく伝わってきた。

②花粉症に悩まされている身にとって、この記事はとても興味深いものであった。

①カラーで読みやすい。「みどりの女神が行く」が好き。紙質もいい。

③森林教室の実施状況について知ることができ、子どもと自然との関わりの機会があることを毎月見ることができ楽しかった。私の住む茨城でもこのような取組が活発に行われてほしいと思った。

④生物多様性の復元と持続的な地域づくりを進める取組に強い共感を覚える。

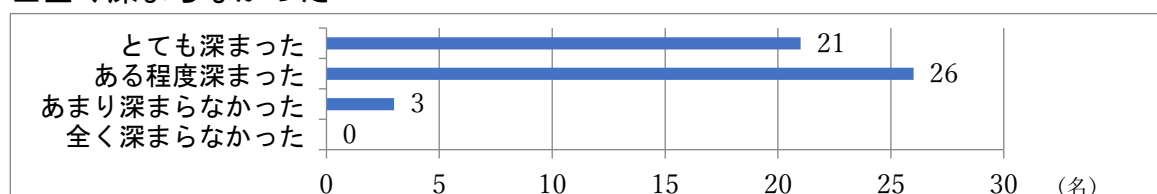
⑧取組の実施状況について写真と図表を用いて分かりやすく記載されていることに加え、巻末の「用語の解説」は国有林野事業に対する興味を正しく深く理解を導いてくれる。

③高尾山の生き物が写真付きで紹介されており、興味深く読ませてもらいました。

②今まで関心のなかった林業や森林環境の今を、まずは身近な所の取組から知れ、興味が深まりました。

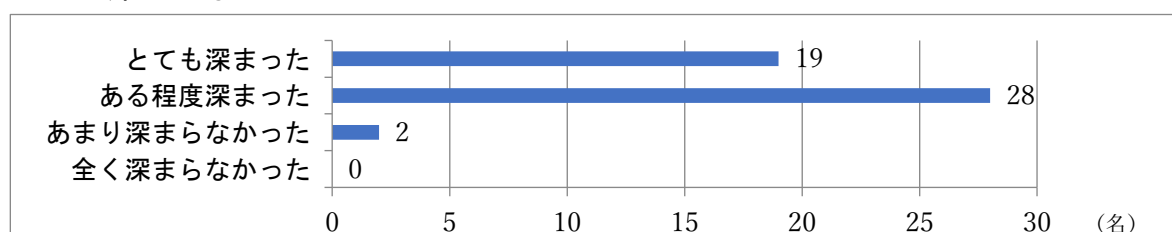
問3 「国有林モニター」としての活用を通して、国有林や森林管理局、森林管理署の仕事内容に対する理解は深まりましたか。次の中から該当するものを1つ選び☑印を付けてください。

- ☐ とても深まった
☐ ある程度深まった
☐ あまり深まらなかった
☐ 全く深まらなかった



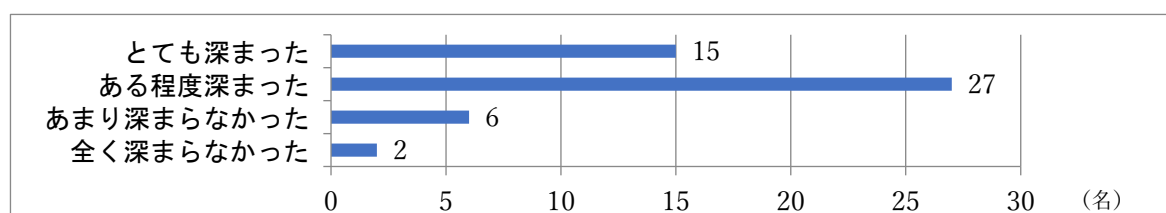
問4 「国有林モニター」としての活動を通して、森林・林業・木材産業についての理解は深まりましたか。次の中から該当するものを1つ選び☑印を付けてください。

- ☐ とても深まった
☐ ある程度深まった
☐ あまり深まらなかった
☐ 全く深まらなかった



問5 「国有林モニター」としての活動を通して、「国有林野の管理経営に関する基本計画の実施状況」や「関東森林管理局の重点取組事項」で紹介している取組について、関心は高まりましたか。次の中から該当するものを1つ選び☑印を付けてください。

- ☐ とても高まった
☐ ある程度高まった
☐ あまり高まらなかった
☐ 全く高まらなかった



問6 上記の、問3から問5までについて、国有林モニターの皆様のご理解を深め、ご関心を高めるためには、関東森林管理局としてどのようなことに取り組んだらよいでしょうか。ご提案がありましたらご記入ください。

- ・すでに多くの国民向け啓発活動を実施されていると感じますが、モニター制度の充実、強化を図り、広く国民の意見を取り入れていただきたいと思います。

- ・実際に森に出て目に触れることで実感が沸くので体験が必要と思う。

- ・「森林環境譲与税」は国（課税庁）と協力して周知に努めるべきです。いきなり課税すると国民の反発が予想されます。

- ・このような機会がないと管理局の仕事に触れることはないので、広報活動を工夫して広く理解してもらうような活動があればと感じた。

- ・小学生でも理解できるような文章がいい。自然と人が上手に住んでいけるような心がけ（取組）をもっと発信してほしい。野生鳥獣の被害等、何故こういった状況になってしまったのか、を知りたかった。

- ・単に別用途のために作成された資料を送るだけではなく、目的をしばってモニターに問いかけたり、意見を聴取するようなことが必要だと思います。その意味で、モニター会議・視察はとても有意義だったと感じます。

- ・仕事を見学するだけでなく、現場の人達と大人の体験学習をしてみたい。是非企画して下さい。

- ・やはり SNS の利用・活用は必要だと考える。すばらしい自然の写真とともに、関連する知識や取組について記載することで、幅広い世代の人々に関心を持ってもらう機会をつくることができるだろう。見てもらうために、様々なメディアを活用することが大切だと思う。

- ・広報紙掲載記事の専門用語については、別枠で解説欄を設けたらより理解が深まる。

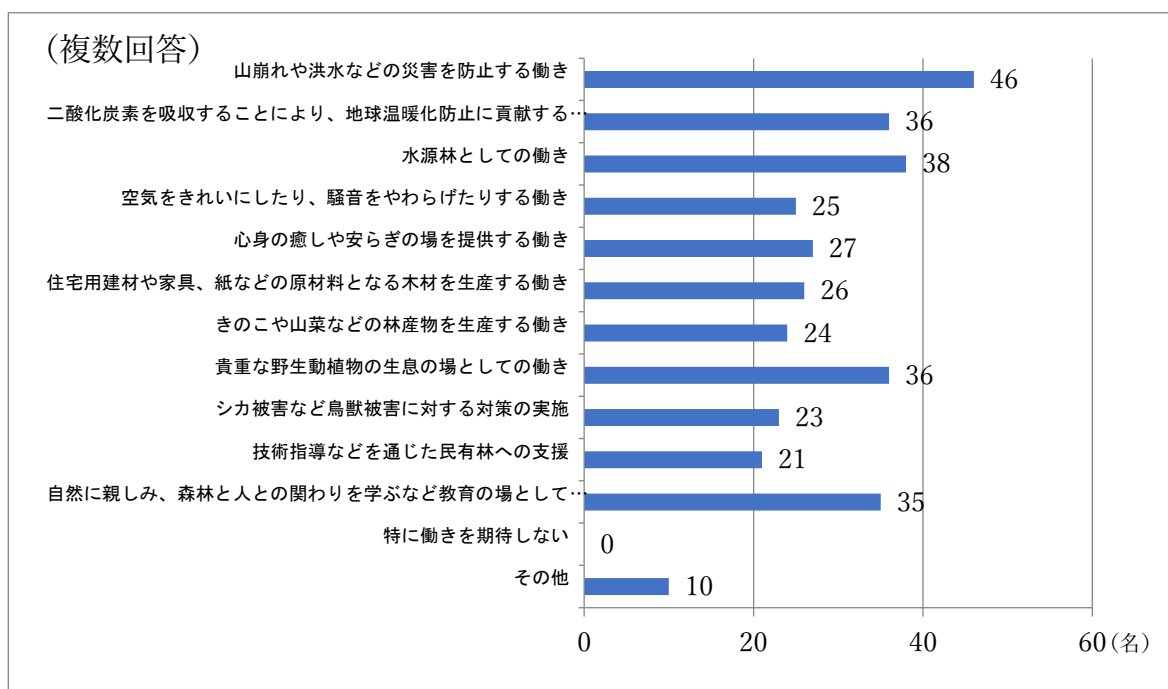
- ・現地検討会の都県単位での開催を希望します。コロナ対策と地元の国有林の課題と取組み等について、より理解したいと思います。

- ・森林現地視察は国有林に興味をもつよいきっかけにもなりましたが、現地を見るだけでなく実際に現場で働いている方たちや、管理されている職員の方々ともっと話をしたかった。そういった機会が増えるといいと思う。

- ・国民病ともいわれる花粉症の対応を、もっとアピールしてほしい。

問7 国有林に期待することは何ですか。次の中から該当するものに☑印を付けてください。（複数回答可）

- ☐ 山崩れや洪水などの災害を防止する働き
- ☐ 二酸化炭素を吸収することにより、地球温暖化防止に貢献する働き
- ☐ 水源林としての働き
- ☐ 空気をきれいにしたり、騒音をやわらげたりする働き
- ☐ 心身の癒しや安らぎの場を提供する働き
- ☐ 住宅用建材や家具、紙などの原材料となる木材を生産する働き
- ☐ きのこや山菜などの林産物を生産する働き
- ☐ 貴重な野生動植物の生息の場としての働き
- ☐ シカ被害など鳥獣被害に対する対策の実施
- ☐ 技術指導などを通じた民有林への支援
- ☐ 自然に親しみ、森林と人との関わりを学ぶなど教育の場としての働き
- ☐ 特に働きを期待しない



☐ その他（具体的に期待することがありましたら、ご記入ください）

- ・花粉症対策のためにも、花粉の出ない杉を作って増やしてほしい。
- ・色々な所で、一般の人たちにも興味を持ってもらえるよう活動して下さい。
- ・もっと一般市民を対象にした自然観察会や、林業作業体験会のようなことを実施して頂きたいと思います。
- ・親子連れのイベントを都内外で開催し、身近な森林をアピールして欲しい。
- ・国民全体が、森林、木材、林業などに一層理解を深められるような企画を期待しています。

問 8 モニター会議で視察してみたい場所・内容について、次の中から該当するものに☑印を付けてください。（複数回答可）

☐ 造林作業や伐採作業の現場

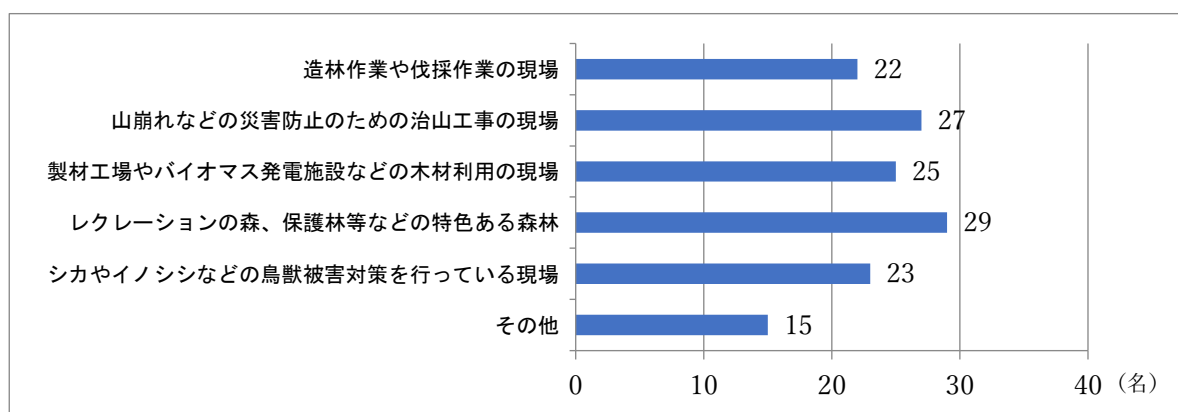
☐ 山崩れなどの災害防止のための治山工事の現場

☐ 製材工場やバイオマス発電施設などの木材利用の現場

☐ レクリエーションの森、保護林等などの特色ある森林

☐ シカやイノシシなどの鳥獣被害対策を行っている現場

☐ その他（具体的な視察希望場所がありましたら、ご記入ください）



問 9 国有林野事業や森林・林業に関するご意見、ご感想などをご記入ください。（自由記載）

- ・シカ柵など、コスト削減だけでなく、ジビエ料理推進などがよい。
- ・年に1～2回有料でも場所を決め、国有林の解放日を設けても良いのではと思う。子どもの頃、池、沼など近所にあり行っていたが、都市化の波で自然が失われた時代となり、今の子どもには自然にふれて良い体験になるのではと思う。
- ・国有林モニター会議はとても勉強になりました。そして良い思い出になりました。参加できて本当に良かったです。実際に見ることが理解につながりますね。
- ・国有林モニターのOB会があったら良いと思いました。意識の高い方々が参加されていたので、国有林をテーマにしての勉強会、意見交換会などの機会をつくっていただきたいです。
- ・普段目のすることのない森林事業の取組を知ることができて勉強になります。人間と山で暮らす動物がいつまでも共存できる、そんな森をこれからも作ってほしいです。
- ・森林は、国有・県有・民間をとわず、一度破壊されると復元には10年単位の時間が必要な事業です。予算も限られていると思いますが、皆さんの事業活動を応援しています。毎月送られてくる資料が、紙媒体であることもホッとさせられます。（昨今は電子媒体ばかりです。）
- ・定期的にたくさんの資料を送っていただき、林業に対する理解を深めることができました。林業に関わる生産者の方々の生活が向上するよう、国の政策に期待します。
- ・森の魅力をもっと多くの人へ伝えてほしい。森林が身近な存在に感じられるようなイベントや情報を発信してほしい。
- ・人材不足、危険な活動エリアに対しては、ICT技術、ドローンなどをうまく活用していけるといいと思う。
- ・森林資源の管理面、観光資源の開発、森林の健康利用（セラピー効果、障害者の入れる森づくり、メンタルヘルス対策など）等、ソフト面の範囲を広げて欲しい。
- ・国有林のもつ組織力、技術力、資源活用など未だに十分に活かしきっていないように思います。
- ・小中学校での「森林教育」を発展させてほしい。
- ・風力発電についても各地でトラブルが多発しているので、しっかりしたガイドラインをつくり、「森林の側」に立って問題が起こらないようにしてもらいたい。
- ・森林業への関心のPRを。